

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明	明
【広報課】			
広報刊行物発行費	65,260 (65,543)	1 県政広報誌の発行 県の重要施策や課題、滋賀の魅力をわかりやすく伝える広報誌を発行する。	61,660
	諸 6,600	県政広報誌「滋賀プラスワン」の発行	
	— 58,660	A 4判 8 ページ、12 ページまたは 16 ページ 年 6 回、全戸配布	
県政放送費	70,884 (81,922)	1 テレビ放送 県政情報や生活情報をテレビ番組で放送する。	69,027
	繰 19,014	(1) びわ湖放送 「県政週刊プラスワン」	
	— 51,870	(週 1 回・20 分 年間 30 回 再放送あり) (仮称)「外国人向けプラスワン」 (隔週・5 分 年間 24 回 再放送あり) 県政広報誌「滋賀プラスワン」データ配信 (年 6 回 隔月更新)	
		2 ラジオ放送 県政情報や生活情報をラジオ番組で放送する。	1,857
		(1) FM滋賀 「滋賀プラスワンインフォメーション」(週 1 回・5 分)	
広聴事業費	9,894 (7,995)	新 1 対話型アンケート事業	1,500
	繰 1,182	昨年度試行し、成果が認められた「対話型アンケート」を本格実施し、県の主要な施策について幅広い情報と県民同士の対話の場を提供することで、県民意識の変化を見るときともに、対話の過程で得られた県民の声を今後の県政運営の参考とする。	
	— 8,712		

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
一般広報費	44,930 (48,660) 諸 3,336 - 41,594	重 1 滋賀の魅力発信事業 3,360 (1) 滋賀の魅力雑誌広告掲載事業 3,360 市販の雑誌に滋賀の魅力を紹介する広告を掲載するとともに、その広告ページを抜き刷りし、1つの冊子を作成する。
【防災危機管理局】 防災行政推進費	2,250,385 (297,802) 国 109,409 使 90 諸 9,061 起 1,968,000 - 163,825	1 危機管理センター整備事業(資-直轄1) 1,972,516 様々な危機事案に対し、迅速・的確に対応するため、災害対策拠点となる危機管理センターの実施設計および建築工事を行うとともに、防災行政無線の整備と防災情報システムの整備に向けた設計を行う。 (1) 危機管理センター設計業務、監理業務 26,000 (2) 危機管理センター建築工事 1,003,867 (3) 防災行政無線整備工事 916,000 (4) 防災情報システム整備実施設計業務 26,000 新 2 近畿府県合同防災訓練 42,000 「近畿圏危機発生時の相互応援に関する基本協定」に基づき、県内および近畿府県等を含めた防災関係機関相互の連携を深めるとともに、迅速・的確に対応できる体制の確立を図るため、広域的な防災訓練を実施する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p> 重 3 原子力防災対策強化事業（資 - 直轄 2） 21,244 国の新たな「原子力災害対策指針」を踏まえ、地域防災計画(原子力災害対策編)について、広域避難や災害事後対策等の検討を行うとともに、県民への正しい知識の普及を図るため、住民意識調査や原子力防災訓練等を実施する。 </p> <p> (1) 地方が参画する原子力安全体制の構築 1,498 原子力防災専門委員会の開催 </p> <p> (2) リスクコミュニケーションの推進 5,077 住民意識調査の実施、啓発教材等の作成、研修会の実施 </p> <p> (3) 原子力防災訓練の実施 3,716 </p> <p> (4) 地域防災計画(原子力災害対策編)の見直し 2,084 検討委員会の開催 </p> <p> (5) 環境放射線モニタリングの運用・管理 8,530 サンプリング分析 モニタリングポスト測定値のデータ放送による公表 </p> <p> 新 4 「絆」で結ぶ災害対応事業 374 東日本大震災の支援を通じて構築した「福島 - 滋賀」ラインを活用し、福島県での災害対応について、各持ち場に対応された方々の知見を学び今後の対応に活かすため研修会を実施するとともに、本県避難者との交流会を開催し、避難者のニーズを把握する。 </p>
地震対策費	<p>68,353 (67,917)</p> <p>国 3,007</p> <p>線 2,374</p> <p>- 62,972</p>	<p> 重 1 地震被害想定調査事業 42,808 国における「防災基本計画」の修正、また「南海トラフの巨大地震」に対する検討を踏まえ、本県における「地域防災計画」の修正や地震防災対策の充実を図るために必要な基礎資料とするため、地震被害想定調査を実施する。 </p> <p> (1) 調査業務 42,000 (2) 検討委員会の開催 335 </p> <p> 新 重 2 災害から子どもを守る事業 1,769 滋賀の将来を担う子どもの命を災害から守るため、子育て世代に対し就学前の子どもへの防災学習の実施を支援する。 </p> <p> (1) 防災学習実施の支援 123 (2) 防災啓発アニメの制作・放送 1,646 </p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p> 重 3 メディア連携総合防災訓練 4,500 防災訓練と併せ、報道機関と連携して災害現場の映像を配信する報道対応訓練を行うとともに、県民の防災意識の向上を図るため、訓練の様子を編集した特別番組を放送する。 ・ メディア連携総合防災訓練映像配信等業務委託 </p> <p> 4 地震防災等啓発事業委託 9,125 テレビ番組「くらし Safety」を制作・放映し、様々な地震災害等の情報を日常的に発信することにより、普段から地震災害等への備えが充実するよう啓発を図る。 ・ 週1回・4分 年間51回 </p>
消防組織強化調整費	21,633 (25,134) - 21,633	<p> 重 1 地域で育む防災・防犯活動支援事業 575 将来、防災・防犯活動の中核となる人材育成を図るため、小学校における学習支援を行うとともに、若者や女性、企業への理解浸透を図るため、防災や防犯に触れる機会を提供する。 </p> <p> (1) 防災・防犯学習マニュアル等教材の充実強化 420 (2) 消防一日体験の実施 155 </p>